



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型) アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)

追加型投信／内外／株式

資産成長型

第6期(決算日2023年10月25日)

予想分配金提示型

第29期(決算日2023年5月25日) 第30期(決算日2023年6月26日) 第31期(決算日2023年7月25日)

第32期(決算日2023年8月25日) 第33期(決算日2023年9月25日) 第34期(決算日2023年10月25日)

●受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび「アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)」は第6期の、「アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)」は第34期の決算を行いました。ここに、両ファンドの作成対象期間の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2031年4月25日まで(信託設定日:2021年1月5日)
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ・主要投資対象ファンドへの投資を通して、環境または社会志向等の持続可能な投資テーマに積極的に取り組む、日本を含む世界各国の様々な企業の株式に投資します。 ・主要投資対象ファンドへの投資割合は、原則として高位を維持します。 ・実質的な組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	<p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型) / アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)</p> <p>AB SICAV 1ーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド</p> <p>ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV 1ーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」 「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」</p> <p>日本を含む世界各国の株式等。</p> <p>主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資。</p>
組入制限	<p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型) / アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)</p> <p>AB SICAV 1ーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。 ・流動性の低い資産への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。 ・ファンドの借入総額は、純資産総額の10%を上限とします。 ・株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	<p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)</p> <p>原則として、毎決算時(毎年4月25日および10月25日。休業日の場合は翌営業日)に以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)</p> <p>原則として、毎決算時(毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、将来の収益分配金の支払いおよび金額について保証するものではありません。 ・分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないこともあります。 ・留利益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間:営業日の午前9時から午後5時まで)

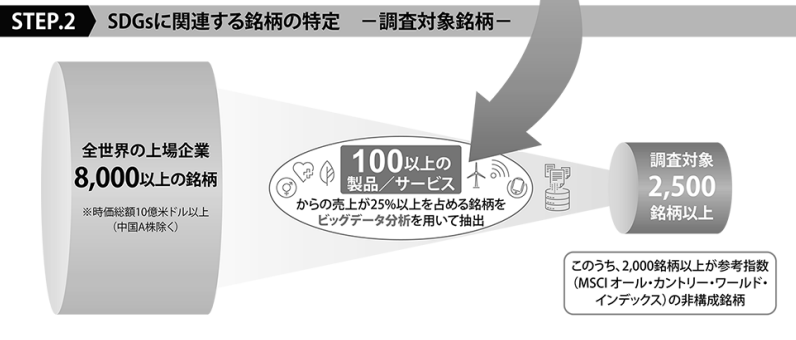
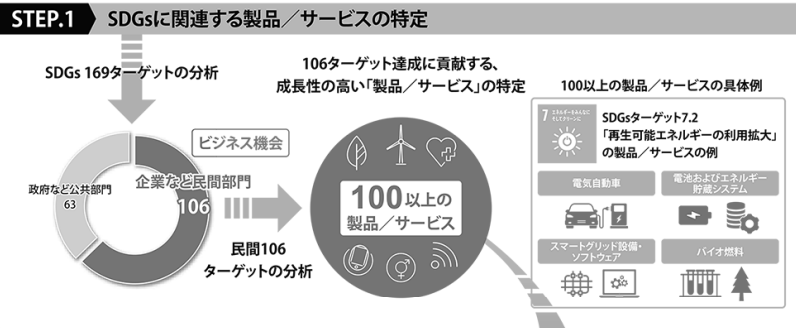
ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンドの 投資対象ファンドの運用プロセス

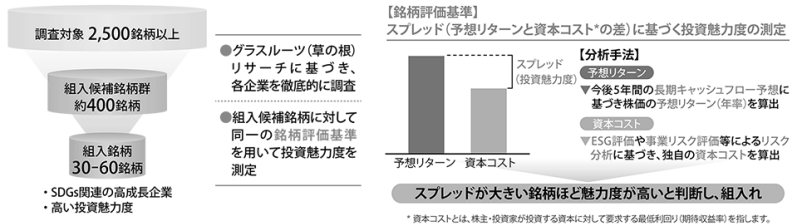
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンドは、主要投資対象ファンドである「AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」への投資を通じて、SDGs達成への貢献が期待される日本を含む世界各国の企業の株式に投資します。下図のようなプロセスで、環境または社会志向等の持続可能な投資テーマに積極的に取り組む企業の株式に投資します。

<運用プロセス>

株価指数の構成銘柄にとらわれず、SDGsを起点として調査対象銘柄群を幅広く特定することで、投資機会をもれなく追求



STEP.3 SDGsに関連する投資魅力度の高い銘柄を厳選



【エンゲージメント】



主要投資対象ファンドの運用戦略である「アライアンス・バーンスタイン・サステナブル・グローバル・テーマ株式戦略」のポートフォリオ・マネジャーとアナリストは、投資する企業の経営陣・取締役会メンバーに対し継続的にエンゲージメントを行っています。議論のトピックは、炭素排出量、役員報酬、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI) など、環境・社会・ガバナンス(ESG)のさまざまなテーマにわたります。

※上記の内容は、2023年4月末現在のものであり、今後変更する場合があります。

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド （資産成長型）

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分配	み 騰 落	期中 騰落 率	参考 指数 騰落 率	債券 組入 比率	債券 先物 比率	投資信託 組入 比率	純資産 総額	
										円
2期(2021年10月25日)	12,954	0		14.1	12,887	12.1	0.0	0.0	99.4	89,125
3期(2022年4月25日)	12,017	0	△	7.2	13,303	3.2	0.0	0.0	98.8	88,243
4期(2022年10月25日)	11,785	0	△	1.9	13,303	0.0	0.0	0.0	98.1	73,465
5期(2023年4月25日)	11,904	0		1.0	13,741	3.3	0.5	0.6	97.3	61,084
6期(2023年10月25日)	12,728	0		6.9	15,266	11.1	0.6	0.7	96.3	47,848

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準 価額	騰 落 率	参考 指数	騰 落 率	債券 組入 比率	債券 先物 比率	投資信託 組入 比率
(期首) 2023年4月25日	11,904	—	13,741	—	0.5	0.6	97.3
4月末	11,646	△	13,667	△	0.5	0.6	97.2
5月末	12,351	3.8	14,322	4.2	0.5	0.6	97.0
6月末	13,503	13.4	15,416	12.2	0.4	0.6	97.3
7月末	13,583	14.1	15,662	14.0	0.5	0.6	96.9
8月末	13,540	13.7	15,862	15.4	0.5	0.6	96.9
9月末	13,122	10.2	15,519	12.9	0.5	0.7	96.6
(期末) 2023年10月25日	12,728	6.9	15,266	11.1	0.6	0.7	96.3

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

当ファンドの参考指数は「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」です。「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」は、原則として基準価額計算日前日付の「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）」の値を、委託会社が計算日付の為替レート（株式会社三菱UFJ銀行が発行する対顧客電売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。

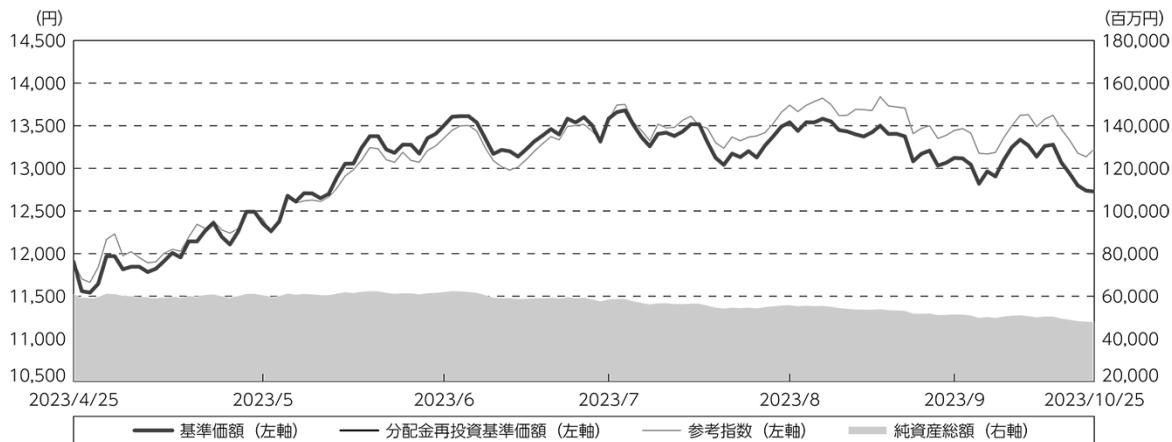
当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（資産成長型）（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2023年4月26日～2023年10月25日）



期首：11,904円

期末：12,728円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：6.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2023年4月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

○基準価額等の推移

当ファンドの基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比で上昇しました。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」への投資を通じて運用を行います。当期における基準価額の主な変動要因は次のとおりです。

上昇要因：保有銘柄の価格上昇

円安米ドル高となったこと

投資環境

(2023年4月26日～2023年10月25日)

【株式市場】

当期の世界株式市場は上昇しました(米ドルベース)。

2023年7月末にかけては、米国の利上げ長期化への警戒感が後退したことや、欧州の堅調な経済指標などを背景におおむね堅調に推移しました。その後は、米国の金融引締めが予想以上に長期化すると懸念から下落しました。

【為替市場】

為替市場では、前期末比で円安米ドル高となりました。

米国長期金利が堅調な経済統計を背景に上昇する一方で日本銀行(日銀)が金融緩和を維持したことから、日米の金利差拡大が意識され、円安米ドル高基調で推移しました。

運用概況

(2023年4月26日～2023年10月25日)

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持しました。

また、「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」にも投資を行いました。

【AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

SDGs*達成への貢献が期待される日本を含む世界各国の企業の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指しました。持続可能な投資テーマに適合し、世界で最も魅力的な証券を特定することを目的とし、「トップダウン」と「ボトムアップ」を組み合わせた投資プロセスを採用しました。

その結果、セクター配分においては、情報技術セクターなどを上位としました。国別配分においては、米国などを上位としました。

*「SDGs(エスディージーズ:Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」とは、貧困や不平等、環境破壊などの様々な問題を解決することを目指す、世界共通の目標です。17の目標(GOALS)と、より具体的な169のターゲットから構成されています。2015年9月の国連サミットで、2016年から2030年までの国際目標として採択されました。

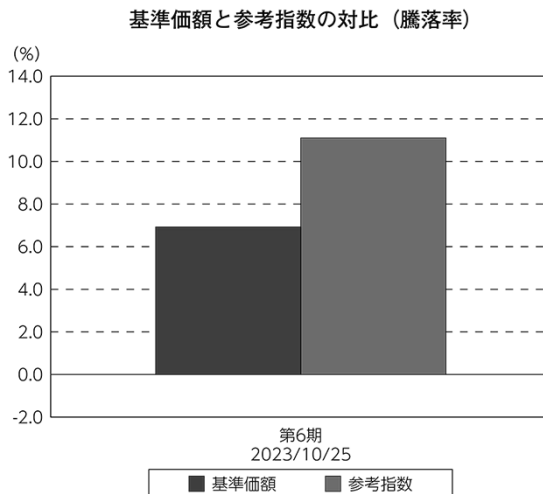
【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年4月26日～2023年10月25日)

当ファンドは特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマークを設けておりません。右のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



- (注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
 (注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

分配金

(2023年4月26日～2023年10月25日)

当期の収益分配については、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることとしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し、「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第6期
	2023年4月26日～ 2023年10月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,727

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 (注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 (注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持します。

【AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

米連邦準備理事会(FRB)による利上げの影響は実体経済にまだ十分に表れておらず、また金利引締め長期化が示唆されていることから、今後12ヵ月間の米国経済指標はさらに弱まると予想されます。財のインフレは大幅に減速しており、ここ数年で強力な価格決定力を発揮してきた企業にとって大きな試練となるとみています。しかし、経済成長が鈍化する中では、投資家は利益成長を維持できる企業により注目する傾向があるため、現在のマクロ環境は、サステイナブル投資に有利になっていると考えます。

サステイナブル投資の「気候」、「健康」、「エンパワーメント」という3つの投資テーマは、世界の大きな流れとともに前進を続けています。「気候」においては、電気自動車(EV)へのシフトが急速に進んでいることから、EV生産のエコシステムに関わるサプライヤーは恩恵を受けるとみています。「健康」においては、看護師や医師の生産性を向上させたり、医療判断を迅速化する新しい診断テストや機器を提供する企業に注目しています。「エンパワーメント」では、人工知能(AI)による生産性向上やコンピューティングの高度化にともなうエネルギー効率の向上に貢献する企業、社会のデジタル経済への移行を支援する企業、老朽化したインフラの更新を可能にする企業に注目しています。このように、サステイナブル投資では、さまざまな分野で長期的な課題に対する解決策を提供できるファンダメンタルズが底堅い企業を見出すことに注力しており、このような企業への需要は、マクロ経済環境に依存することなく堅調に拡大するとみています。引き続き、SDGs達成への貢献が期待される企業へ投資することで信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

引き続き、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資を行います。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

<ご参考>代表的な組入銘柄解説・SDGsの取組みについて

AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズにおいて投資している銘柄は、基本的に持続可能な投資テーマに積極的に取り組む企業の株式です。代表的な組入銘柄について、SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠をご説明いたします。なお、以下は入手可能な直近のデータを掲載しております。

基準日：2023年9月30日

マイクロソフト



SDGs目標：8「働きがいも経済成長も」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

グローバルに事業を展開するソフトウェアおよびクラウドサービス会社。

生産性および効率性向上をもたらす一連の製品およびテクノロジー・ツールをグローバルに供給する。同社は、「テクノロジーを全ての人に」というミッションに基づき、あらゆる国のあらゆるセクターにおける技術力を高め、イノベーションを促進。グローバルな研究開発力を向上させる手助けとなる次世代テクノロジー製品およびサービスを提供するなど、デジタル・トランスフォーメーションによって社会課題の解決に貢献している。

ウェイスト・マネジメント



SDGs目標：12「つくる責任 つかう責任」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

廃棄物管理サービス分野におけるアメリカ最大手企業。

汚染削減、廃棄物の発生抑制、資源循環の向上に貢献。人口の増加に伴って年々増える廃棄物に対処する同社のような企業はサステナブルな社会実現のために不可欠な存在。廃棄物から排出されるメタンガスを再生可能な天然ガスとして廃棄物収集車の動力源とするなど、CO₂(二酸化炭素)排出量を低く抑えている。事業の性質上、二酸化炭素排出は不可避である一方、それを大きく上回る二酸化炭素排出量削減に成功している。

MSCI



SDGs目標：10「人や国の不平等をなくそう」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

ポートフォリオ管理用の分析や指標を作成し、グローバル金融市場で必要不可欠な投資意思決定サポート・ツールを提供。

規制当局や投資家向けに、リスク分析および市場の安全な運用のためのデータサービスやESG格付け、インデックスなどを提供。ベンチマークにESG基準を統合することで、長期のサステナブル投資の観点からパフォーマンスを計測する需要が高まったことから、同社のインデックスは設計された。規制リスク分析に対する需要の高まりに加え、ESG投資需要の持続的拡大による恩恵を享受している。

※ SDGsアイコンは、貢献するSDGsを指します(出所：国際連合)

エンゲージメントについて

AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオの運用戦略である「アライアンス・バーンスタイン・サステナブル・グローバル・テーマ株式戦略」のポートフォリオ・マネジャーとアナリストは、投資する企業の経営陣・取締役会メンバーに対し継続的にエンゲージメントを行います。その議論のトピックは、炭素排出量、役員報酬、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI)など、環境・社会・ガバナンス(ESG)のさまざまなテーマにわたります。

過去のエンゲージメントについて、当社ホームページ(以下のURLの「月報・各種資料」)に『ESGエンゲージメント・レポート』を掲載していますので、ご参照ください。

<https://www.alliancebernstein.co.jp/retail/5247.html>

また、右の2次元コードをスマートフォン等のカメラで読み込むことで、直接ご覧いただけます。



○ 1万口当たりの費用明細

(2023年4月26日～2023年10月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 59	% 0.453	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(4)	(0.028)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(53)	(0.412)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.013)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	0	0.003	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ そ の 他 ）	(0)	(0.003)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、計理業務関係費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	59	0.456	
期中の平均基準価額は、12,957円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

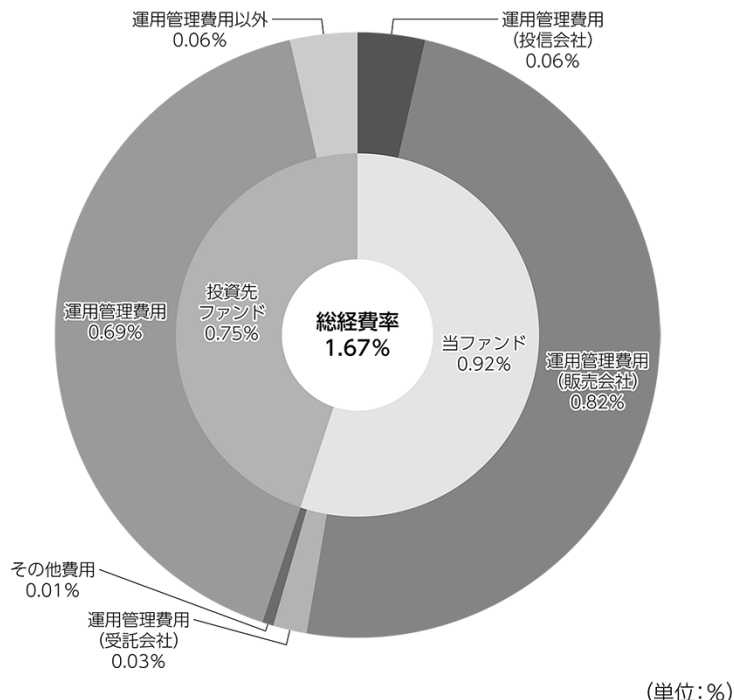
(注) 組入投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



総経費率(①+②+③)	1.67
①当ファンドの費用の比率	0.92
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月26日～2023年10月25日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマ ティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	2,491	33,000	1,363,288	18,236,720

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月26日～2023年10月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年10月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマ ティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	4,870,054	3,509,257	46,073,036	96.3
	合計	4,870,054	3,509,257	46,073,036	96.3

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	296,016	296,016	348,766

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年10月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 46,073,036	% 95.1
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	348,766	0.7
コール・ローン等、その他	2,020,070	4.2
投資信託財産総額	48,441,872	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年10月25日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	48,441,872,693
コール・ローン等	1,821,049,746
投資信託受益証券(評価額)	46,073,036,334
アライアンス・バーンスタイン・日本債券 インデックス・マザーファンド(評価額)	348,766,613
未収入金	199,020,000
(B) 負債	593,197,969
未払解約金	333,023,844
未払信託報酬	258,646,656
未払利息	5,417
その他未払費用	1,522,052
(C) 純資産総額(A－B)	47,848,674,724
元本	37,593,462,366
次期繰越損益金	10,255,212,358
(D) 受益権総口数	37,593,462,366口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,728円

(注) 期首元本額51,312,842,431円、期中追加設定元本額491,943,395円、期中一部解約元本額14,211,323,460円。当期末現在における1口当たり純資産額1,2728円。

○損益の状況（2023年4月26日～2023年10月25日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 742,371
支払利息	△ 742,371
(B) 有価証券売買損益	3,306,979,834
売買益	4,708,594,362
売買損	△ 1,401,614,528
(C) 信託報酬等	△ 260,224,790
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,046,012,673
(E) 前期繰越損益金	1,695,917,620
(F) 追加信託差損益金	5,513,282,065
(配当等相当額)	(2,916,909,798)
(売買損益相当額)	(2,596,372,267)
(G) 計(D+E+F)	10,255,212,358
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	10,255,212,358
追加信託差損益金	5,513,282,065
(配当等相当額)	(2,916,909,798)
(売買損益相当額)	(2,596,372,267)
分配準備積立金	5,279,081,588
繰越損益金	△ 537,151,295

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第6期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額(4,976,130,770円)および分配準備積立金額(5,279,081,588円)より分配対象収益額は10,255,212,358円(10,000口当たり2,727円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド （予想分配金提示型）

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		債権組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配率)	税込分配	みみ騰落率	期中騰落率	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
5期(2021年5月25日)	10,806	100	△ 2.1	11,665	1.4	0.0	0.0	98.0	13,451
6期(2021年6月25日)	11,131	200	4.9	12,119	3.9	0.0	0.0	99.7	17,525
7期(2021年7月26日)	11,185	200	2.3	12,226	0.9	0.0	0.0	97.8	20,756
8期(2021年8月25日)	11,473	200	4.4	12,293	0.6	0.0	0.0	97.8	23,707
9期(2021年9月27日)	11,361	200	0.8	12,337	0.4	0.0	0.0	97.4	26,461
10期(2021年10月25日)	11,504	200	3.0	12,887	4.5	0.0	0.0	97.9	29,607
11期(2021年11月25日)	11,774	200	4.1	13,207	2.5	0.0	0.0	97.9	36,059
12期(2021年12月27日)	11,316	200	△ 2.2	13,107	△ 0.8	0.0	0.0	97.8	38,823
13期(2022年1月25日)	10,057	0	△ 11.1	12,343	△ 5.8	0.0	0.0	96.3	36,997
14期(2022年2月25日)	9,776	0	△ 2.8	12,078	△ 2.1	0.0	0.0	96.1	36,328
15期(2022年3月25日)	10,406	100	7.5	13,281	10.0	0.0	0.0	99.6	38,625
16期(2022年4月25日)	10,130	100	△ 1.7	13,303	0.2	0.0	0.0	98.5	37,931
17期(2022年5月25日)	9,308	0	△ 8.1	12,249	△ 7.9	0.0	0.0	98.2	34,881
18期(2022年6月27日)	9,666	0	3.8	12,733	4.0	0.0	0.0	98.2	35,761
19期(2022年7月25日)	9,838	100	2.8	13,049	2.5	0.0	0.0	99.2	35,435
20期(2022年8月25日)	10,163	100	4.3	13,472	3.2	0.0	0.0	98.2	36,046
21期(2022年9月26日)	9,359	0	△ 7.9	12,686	△ 5.8	0.0	0.0	96.9	32,763
22期(2022年10月25日)	9,748	0	4.2	13,303	4.9	0.0	0.0	97.9	33,399
23期(2022年11月25日)	10,014	100	3.8	13,543	1.8	0.0	0.0	99.0	33,133
24期(2022年12月26日)	9,232	0	△ 7.8	12,480	△ 7.8	0.4	0.5	97.6	29,469
25期(2023年1月25日)	9,579	0	3.8	13,064	4.7	0.4	0.5	97.7	29,715
26期(2023年2月27日)	9,749	0	1.8	13,351	2.2	0.4	0.5	97.6	29,292
27期(2023年3月27日)	9,269	0	△ 4.9	12,764	△ 4.4	0.4	0.6	97.4	27,090
28期(2023年4月25日)	9,742	0	5.1	13,741	7.7	0.4	0.5	97.4	27,592
29期(2023年5月25日)	9,914	0	1.8	14,128	2.8	0.4	0.6	98.1	26,911
30期(2023年6月26日)	10,792	100	9.9	15,113	7.0	0.4	0.6	98.3	27,799
31期(2023年7月25日)	10,807	200	2.0	15,586	3.1	0.4	0.6	98.8	26,404
32期(2023年8月25日)	10,374	100	△ 3.1	15,446	△ 0.9	0.5	0.6	97.7	24,460
33期(2023年9月25日)	10,308	100	0.3	15,548	0.7	0.5	0.6	99.5	23,719
34期(2023年10月25日)	9,955	0	△ 3.4	15,266	△ 1.8	0.5	0.6	96.8	21,759

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債権組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

※参考指数について

当ファンドの参考指数は「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」です。「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」は、原則として基準価額計算日前日付の「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）」の値を、委託会社が計算日付の為替レート（株式会社三菱UFJ銀行が発行する対顧客電売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。

当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率					
第29期	(期 首)	円	%		%	%	%	%
	2023年 4 月25日	9,742	—	13,741	—	0.4	0.5	97.4
	4 月末	9,531	△2.2	13,667	△0.5	0.4	0.6	98.4
	(期 末)							
第30期	2023年 5 月25日	9,914	1.8	14,128	2.8	0.4	0.6	98.1
	(期 首)							
	2023年 5 月25日	9,914	—	14,128	—	0.4	0.6	98.1
	5 月末	10,117	2.0	14,322	1.4	0.4	0.6	99.4
第31期	(期 末)							
	2023年 6 月26日	10,892	9.9	15,113	7.0	0.4	0.6	98.3
	(期 首)							
	2023年 6 月26日	10,792	—	15,113	—	0.4	0.6	98.3
第32期	6 月末	10,979	1.7	15,416	2.0	0.4	0.5	98.8
	(期 末)							
	2023年 7 月25日	11,007	2.0	15,586	3.1	0.4	0.6	98.8
	(期 首)							
第33期	2023年 7 月25日	10,807	—	15,586	—	0.4	0.6	98.8
	7 月末	10,844	0.3	15,662	0.5	0.4	0.6	98.7
	(期 末)							
	2023年 8 月25日	10,474	△3.1	15,446	△0.9	0.5	0.6	97.7
第34期	(期 首)							
	2023年 8 月25日	10,374	—	15,446	—	0.5	0.6	97.7
	8 月末	10,705	3.2	15,862	2.7	0.5	0.6	98.3
	(期 末)							
第35期	2023年 9 月25日	10,408	0.3	15,548	0.7	0.5	0.6	99.5
	(期 首)							
	2023年 9 月25日	10,308	—	15,548	—	0.5	0.6	99.5
	9 月末	10,268	△0.4	15,519	△0.2	0.5	0.6	99.2
第36期	(期 末)							
	2023年10月25日	9,955	△3.4	15,266	△1.8	0.5	0.6	96.8

(注) 各期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

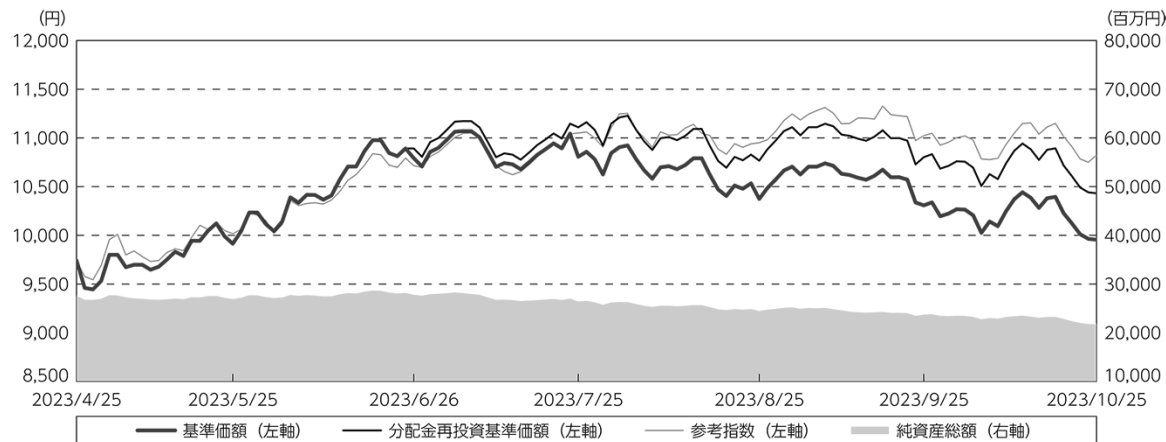
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アラリアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（予想分配金提示型）（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2023年4月26日～2023年10月25日）



第29期首：9,742円

第34期末：9,955円（既払分配金（税込み）：500円）

騰落率：7.1%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2023年4月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

○基準価額等の推移

当ファンドの基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比で上昇しました。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスSIシェアーズ」への投資を通じて運用を行います。当作成期間における基準価額の主な変動要因は次のとおりです。

上昇要因：保有銘柄の価格上昇

円安米ドル高となったこと

投資環境

(2023年4月26日～2023年10月25日)

【株式市場】

当作成期の世界株式市場は上昇しました(米ドルベース)。

2023年7月末にかけては、米国の利上げ長期化への警戒感が後退したことや、欧州の堅調な経済指標などを背景におおむね堅調に推移しました。その後は、米国の金融引締めが予想以上に長期化すると懸念から下落しました。

【為替市場】

為替市場では、前作成期末比で円安米ドル高となりました。

米国長期金利が堅調な経済統計を背景に上昇する一方で日本銀行(日銀)が金融緩和を維持したことから、日米の金利差拡大が意識され、円安米ドル高基調で推移しました。

運用概況

(2023年4月26日～2023年10月25日)

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持しました。

また、「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」にも投資を行いました。

【AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

SDGs*達成への貢献が期待される日本を含む世界各国の企業の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指しました。持続可能な投資テーマに適合し、世界で最も魅力的な証券を特定することを目的とし、「トップダウン」と「ボトムアップ」を組み合わせた投資プロセスを採用しました。

その結果、セクター配分においては、情報技術セクターなどを上位としました。国別配分においては、米国などを上位としました。

*「SDGs(エスディージーズ:Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」とは、貧困や不平等、環境破壊などの様々な問題を解決することを目指す、世界共通の目標です。17の目標(GOALS)と、より具体的な169のターゲットから構成されています。2015年9月の国連サミットで、2016年から2030年までの国際目標として採択されました。

【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

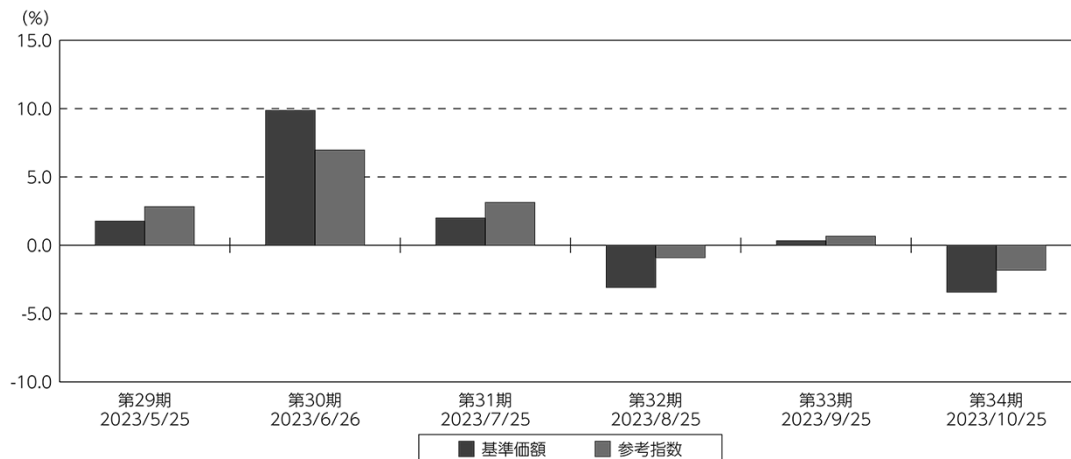
主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年4月26日～2023年10月25日）

当ファンドは特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

分配金

(2023年4月26日～2023年10月25日)

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金については、以下をご覧ください(当作成期間合計：500円)。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
	2023年4月26日～ 2023年5月25日	2023年5月26日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月25日	2023年7月26日～ 2023年8月25日	2023年8月26日～ 2023年9月25日	2023年9月26日～ 2023年10月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	100 0.918%	200 1.817%	100 0.955%	100 0.961%	— —%
当期の収益	—	34	200	—	—	—
当期の収益以外	—	65	—	100	100	—
翌期繰越分配対象額	530	791	807	380	308	280

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持します。

【AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

米連邦準備理事会(FRB)による利上げの影響は実体経済にまだ十分に表れておらず、また金利引締めは長期化が示唆されていることから、今後12ヵ月間の米国経済指標はさらに弱まると予想されます。財のインフレは大幅に減速しており、ここ数年で強力な価格決定力を発揮してきた企業にとって大きな試練となるとみられます。しかし、経済成長が鈍化する中では、投資家は利益成長を維持できる企業により注目する傾向があるため、現在のマクロ環境は、サステナブル投資に有利になっていると考えます。

サステナブル投資の「気候」、「健康」、「エンパワーメント」という3つの投資テーマは、世界の大きな流れとともに前進を続けています。「気候」においては、電気自動車(EV)へのシフトが急速に進んでいることから、EV生産のエコシステムに関わるサプライヤーは恩恵を受けるとみています。「健康」においては、看護師や医師の生産性を向上させたり、医療判断を迅速化する新しい診断テストや機器を提供する企業に注目しています。「エンパワーメント」では、人工知能(AI)による生産性向上やコンピューティングの高度化にともなうエネルギー効率の向上に貢献する企業、社会のデジタル経済への移行を支援する企業、老朽化したインフラの更新を可能にする企業に注目しています。このように、サステナブル投資では、さまざまな分野で長期的な課題に対する解決策を提供できるファンダメンタルズが底堅い企業を見出すことに注力しており、このような企業への需要は、マクロ経済環境に依存することなく堅調に拡大するとみています。引き続き、SDGs達成への貢献が期待される企業へ投資することで信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

引き続き、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資を行います。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

<ご参考>代表的な組入銘柄解説・SDGsの取組みについて

AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズにおいて投資している銘柄は、基本的に持続可能な投資テーマに積極的に取り組む企業の株式です。代表的な組入銘柄について、SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠をご説明いたします。なお、以下は入手可能な直近のデータを掲載しております。

基準日：2023年9月30日

マイクロソフト



SDGs目標：8「働きがいも経済成長も」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

グローバルに事業を展開するソフトウェアおよびクラウドサービス会社。

生産性および効率性向上をもたらす一連の製品およびテクノロジー・ツールをグローバルに供給する。同社は、「テクノロジーを全ての人に」というミッションに基づき、あらゆる国のあらゆるセクターにおける技術力を高め、イノベーションを促進。グローバルな研究開発力を向上させる手助けとなる次世代テクノロジー製品およびサービスを提供するなど、デジタル・トランスフォーメーションによって社会課題の解決に貢献している。

ウェイスト・マネジメント



SDGs目標：12「つくる責任 つかう責任」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

廃棄物管理サービス分野におけるアメリカ最大手企業。

汚染削減、廃棄物の発生抑制、資源循環の向上に貢献。人口の増加に伴って年々増える廃棄物に対処する同社のような企業はサステナブルな社会実現のために不可欠な存在。廃棄物から排出されるメタンガスを再生可能な天然ガスとして廃棄物収集車の動力源とするなど、CO₂(二酸化炭素)排出量を低く抑えている。事業の性質上、二酸化炭素排出は不可避である一方、それを大きく上回る二酸化炭素排出量削減に成功している。

MSCI



SDGs目標：10「人や国の不平等をなくそう」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

ポートフォリオ管理用の分析や指標を作成し、グローバル金融市場で必要不可欠な投資意思決定サポート・ツールを提供。

規制当局や投資家向けに、リスク分析および市場の安全な運用のためのデータサービスやESG格付け、インデックスなどを提供。ベンチマークにESG基準を統合することで、長期のサステナブル投資の観点からパフォーマンスを計測する需要が高まったことから、同社のインデックスは設計された。規制リスク分析に対する需要の高まりに加え、ESG投資需要の持続的拡大による恩恵を享受している。

※ SDGsアイコンは、貢献するSDGsを指します(出所：国際連合)

エンゲージメントについて

AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオの運用戦略である「アライアンス・バーンスタイン・サステナブル・グローバル・テーマ株式戦略」のポートフォリオ・マネジャーとアナリストは、投資する企業の経営陣・取締役会メンバーに対し継続的にエンゲージメントを行います。その議論のトピックは、炭素排出量、役員報酬、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI)など、環境・社会・ガバナンス(ESG)のさまざまなテーマにわたります。

過去のエンゲージメントについて、当社ホームページ(以下のURLの「月報・各種資料」)に『ESGエンゲージメント・レポート』を掲載していますので、ご参照ください。

<https://www.alliancebernstein.co.jp/retail/5247.html>

また、右の2次元コードをスマートフォン等のカメラで読み込むことで、直接ご覧いただけます。



○ 1万口当たりの費用明細

（2023年4月26日～2023年10月25日）

項 目	第29期～第34期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 47 (3) (43) (1)	% 0.453 (0.028) (0.413) (0.013)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.004 (0.004)	(c) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、計理業務関係費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	47	0.457	
作成期間中の平均基準価額は、10,407円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

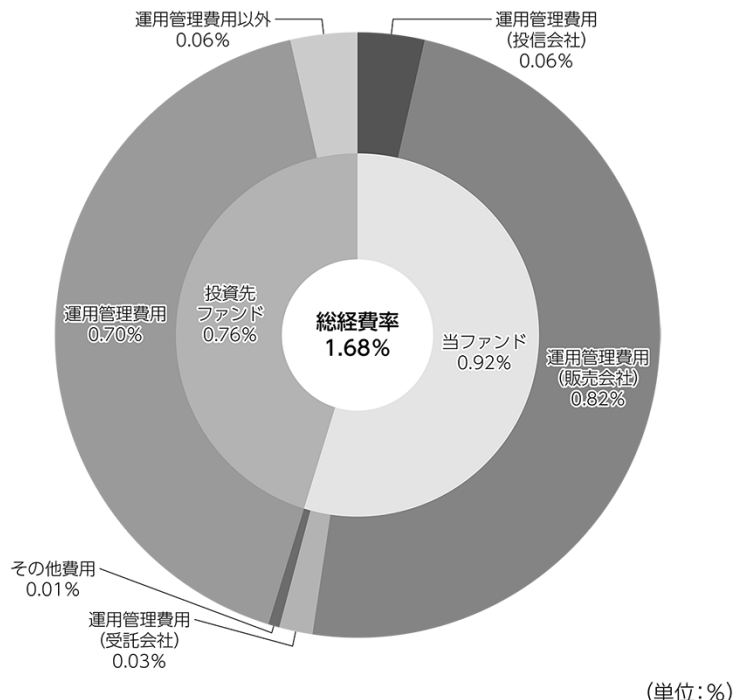
(注) 組入投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成対象期間の平均受益権口数に作成対象期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



総経費率(①+②+③)	1.68
①当ファンドの費用の比率	0.92
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年4月26日～2023年10月25日）

投資信託証券

銘柄		第29期～第34期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	94,462	1,220,160	691,286	9,276,931

（注）金額は受け渡し代金。

（注）金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第29期～第34期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	—	—	7,692	9,100

（注）単位未満は切り捨て。

（注）—印は該当なし。

○利害関係人との取引状況等

（2023年4月26日～2023年10月25日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年10月25日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第28期末		第34期末	
		口数	金額	口数	評価額
	AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	2,201,731	1,604,906	21,070,823	96.8
合計		2,201,731	1,604,906	21,070,823	96.8

（注）評価額の単位未満は切り捨て。

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

親投資信託残高

銘柄	第28期末		第34期末	
	口数	千口	口数	千口
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	126,868		119,176	140,413

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年10月25日現在)

項目	第34期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	21,070,823	95.7%
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	140,413	0.6
コール・ローン等、その他	808,754	3.7
投資信託財産総額	22,019,990	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第29期末	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末
	2023年5月25日現在	2023年6月26日現在	2023年7月25日現在	2023年8月25日現在	2023年9月25日現在	2023年10月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	27,194,009,903	28,403,488,400	27,120,781,376	24,796,626,464	24,362,866,497	22,019,990,020
コール・ローン等	503,530,542	715,167,357	842,398,172	714,426,882	585,593,584	751,833,642
投資信託受益証券(評価額)	26,408,765,253	27,328,954,811	26,096,529,681	23,898,199,234	23,611,606,607	21,070,823,189
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド(評価額)	151,824,108	153,156,232	152,293,523	150,720,348	150,276,306	140,413,189
未収入金	129,890,000	206,210,000	29,560,000	33,280,000	15,390,000	56,920,000
(B) 負債	282,976,758	603,845,798	715,837,809	335,875,150	643,455,839	260,804,687
未払金	-	-	-	-	317,280,000	-
未払収益分配金	-	257,605,534	488,642,378	235,779,189	230,102,324	-
未払解約金	262,599,027	324,073,203	207,466,259	80,336,703	77,139,436	243,521,370
未払信託報酬	20,210,315	21,992,400	19,573,083	19,603,578	18,785,199	17,146,169
未払利息	746	2,057	2,423	2,133	1,742	2,236
その他未払費用	166,670	172,604	153,666	153,547	147,138	134,912
(C) 純資産総額(A-B)	26,911,033,145	27,799,642,602	26,404,943,567	24,460,751,314	23,719,410,658	21,759,185,333
元本	27,144,435,240	25,760,553,483	24,432,118,902	23,577,918,906	23,010,232,457	21,856,684,263
次期繰越損益金	△ 233,402,095	2,039,089,119	1,972,824,665	882,832,408	709,178,201	△ 97,498,930
(D) 受益権総口数	27,144,435,240口	25,760,553,483口	24,432,118,902口	23,577,918,906口	23,010,232,457口	21,856,684,263口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,914円	10,792円	10,807円	10,374円	10,308円	9,955円

(注) 第29期首元本額28,322,432,608円、第29～34期中追加設定元本額595,367,526円、第29～34期中一部解約元本額7,061,115,871円。第34期末現在における1口当たり純資産額0.9955円。

(注) 第34期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は△97,498,930円です。

○損益の状況

項 目	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
	2023年4月26日～ 2023年5月25日	2023年5月26日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月25日	2023年7月26日～ 2023年8月25日	2023年8月26日～ 2023年9月25日	2023年9月26日～ 2023年10月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 25,471	△ 15,958	△ 25,498	△ 25,897	△ 29,721	△ 14,451
支払利息	△ 25,471	△ 15,958	△ 25,498	△ 25,897	△ 29,721	△ 14,451
(B) 有価証券売買損益	486,643,349	2,539,270,786	547,076,510	△ 765,031,454	96,848,270	△ 753,647,888
売買益	498,882,755	2,615,595,331	567,484,640	11,245,466	123,506,786	13,559,067
売買損	△ 12,239,406	△ 76,324,545	△ 20,408,130	△ 776,276,920	△ 26,658,516	△ 767,206,955
(C) 信託報酬等	△ 20,376,985	△ 22,165,767	△ 19,726,749	△ 19,757,125	△ 18,932,337	△ 17,281,081
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	466,240,893	2,517,089,061	527,324,263	△ 784,814,476	77,886,212	△ 770,943,420
(E) 前期繰越損益金	△3,025,935,331	△2,427,204,210	△ 15,113	37,213,280	△ 752,558,947	△ 639,035,975
(F) 追加信託差損益金	2,326,292,343	2,206,809,802	1,934,157,893	1,866,212,793	1,613,953,260	1,312,480,465
(配当等相当額)	(1,438,982,394)	(1,365,621,336)	(1,136,141,823)	(1,096,521,693)	(876,359,156)	(613,858,860)
(売買損益相当額)	(887,309,949)	(841,188,466)	(798,016,070)	(769,691,100)	(737,594,104)	(698,621,605)
(G) 計 (D+E+F)	△ 233,402,095	2,296,694,653	2,461,467,043	1,118,611,597	939,280,525	△ 97,498,930
(H) 収益分配金	0	△ 257,605,534	△ 488,642,378	△ 235,779,189	△ 230,102,324	0
次期繰越損益金 (G+H)	△ 233,402,095	2,039,089,119	1,972,824,665	882,832,408	709,178,201	△ 97,498,930
追加信託差損益金	2,326,292,343	2,039,105,077	1,934,157,893	1,667,671,423	1,383,850,936	1,312,480,465
(配当等相当額)	(1,438,982,394)	(1,197,916,611)	(1,136,141,823)	(897,980,323)	(646,256,832)	(613,858,860)
(売買損益相当額)	(887,309,949)	(841,188,466)	(798,016,070)	(769,691,100)	(737,594,104)	(698,621,605)
分配準備積立金	-	-	38,692,270	-	-	-
繰越損益金	△2,559,694,438	△ 15,958	△ 25,498	△ 784,839,015	△ 674,672,735	△1,409,979,395

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第29期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (1,438,982,394円) より分配対象収益額は1,438,982,394円 (10,000口当たり530円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第30期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (89,900,809円)、および収益調整金額 (2,206,793,844円) より分配対象収益額は2,296,694,653円 (10,000口当たり891円) であり、うち257,605,534円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注) 第31期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (527,334,648円)、および収益調整金額 (1,934,132,395円) より分配対象収益額は2,461,467,043円 (10,000口当たり1,007円) であり、うち488,642,378円 (10,000口当たり200円) を分配金額としております。

(注) 第32期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (1,096,521,693円) および分配準備積立金額 (37,237,819円) より分配対象収益額は1,133,759,512円 (10,000口当たり480円) であり、うち235,779,189円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注) 第33期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (939,280,525円) より分配対象収益額は939,280,525円 (10,000口当たり408円) であり、うち230,102,324円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注) 第34期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (613,858,860円) より分配対象収益額は613,858,860円 (10,000口当たり280円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	100円	200円	100円	100円	0円

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。（各決算期ごとに計算されます。）

◇課税上の取扱い

①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2023年10月25日現在）

<アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド>

下記は、アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド全体(111,088,418千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		期 末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	101,300,000 (101,300,000)	101,364,956 (101,364,956)	77.4 (77.4)	— (—)	— (—)	— (—)	77.4 (77.4)
合 計	101,300,000 (101,300,000)	101,364,956 (101,364,956)	77.4 (77.4)	— (—)	— (—)	— (—)	77.4 (77.4)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			期 末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
第1164回国庫短期証券	—	34,200,000	34,222,298	2024/6/20	
第1170回国庫短期証券	—	34,100,000	34,125,234	2024/7/22	
第1190回国庫短期証券	—	33,000,000	33,017,424	2024/1/29	
合 計		101,300,000	101,364,956		

(注) 単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			当 期		期 末	
			買 建 額	売 建 額		
国 内	債券先物取引	10年国債標準物	百万円 130,826		百万円	—

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ

2023年5月31日決算
(計算期間：2022年6月1日～2023年5月31日)

形態	ルクセンブルグ籍円建外国投資証券
投資目的	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界各国の株式等
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンドは、環境または社会志向等の持続可能な投資テーマに積極的に取り組む、世界各国の様々な企業の株式等に投資することにより、成長機会を追求し、投資目的の達成を目指します。 ・ファンドは、持続可能な投資テーマに適合し、世界で最も魅力的な証券を特定することを目的とし、「トップダウン」と「ボトムアップ」を組み合わせた投資プロセスを採用します。 ・「トップダウン」のテーマ別アプローチに加えて、「ボトムアップ」アプローチは、環境、社会、企業統治など「ESG要因」への企業のエクスポージャー、ならびに企業経営の将来の収益成長、評価、および品質に焦点を当てます。 ・個別銘柄の選択を投資リターンを主な源泉とするため、株式ポートフォリオの状況に応じ、外国為替予約や通貨関連デリバティブ取引等を用いて、通貨構成比を調整することがあります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・流動性の低い資産への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。 ・ファンドの借入総額は、純資産総額の10%を上限とします。
ベンチマーク	MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス (ACWI)
決算日	毎年5月31日
分配方針	原則として、分配を行いません。
投資顧問会社	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」は「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ」のシェアクラスの1つです。

以下は「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ」の直近の決算日である2023年5月31日現在の財務書類を、アライアンス・バーンスタイン株式会社が抜粋・翻訳したのですが、あくまで参考和訳であり、正確性を保証するものではありません。

財務書類に含まれる「投資明細表」については、原文どおり英語表記で記載しております。また同ファンドの財務書類は現地の法律に基づいて監査を受けております。

(1) 資産・負債計算書 (2023年5月31日現在)

	Sustainable Global Thematic Portfolio (USD)
資 産	
投資有価証券一時価	\$2,887,176,951
定期預金	91,422,763
ファンド株式販売未収金	4,957,674
投資有価証券売却未収金	36,278,295
未収配当金および未収利息	4,556,399
為替先渡契約未実現評価益	6,547,075
有価証券貸付未収収益	42,413
	3,030,981,570
負 債	
投資有価証券購入未払金	17,063,552
為替先渡契約未実現評価損	14,273,390
ファンド株式買戻未払金	8,606,093
保管銀行およびブローカーに対する未払金	1,720,896
未払配当金	341,027
未払費用およびその他債務	5,027,017
	47,031,975
純 資 産	\$2,983,949,595

(2) 損益計算書および純資産変動計算書 (2022年6月1日～2023年5月31日)

Sustainable Global Thematic
Portfolio
(USD)

投資収益

配当金 (純額)	\$27,851,082
利息	4,083,716
有価証券貸付収益 (純額)	64,627
	<hr/>
	31,999,425

費用

管理報酬	32,771,983
管理会社報酬	890,450
名義書換代行報酬	1,155,309
税金	946,667
専門家報酬	531,414
販売報酬	355,644
保管報酬	431,307
会計および管理事務代行報酬	212,377
印刷費	65,868
その他	336,011
	<hr/>
	37,697,030

費用の払戻しまたは権利放棄

費用純額 37,697,030

純投資収益／(損失) (5,697,605)

実現利益および(損失)

投資有価証券、為替先渡契約、スワップ、金融先物契約、 オプションおよび通貨	(281,481,899)
資本源泉税	(1,219,723)

未実現利益および(損失)の変動

投資有価証券	171,727,948
為替先渡契約	(7,789,638)
運用実績	<hr/>
	(124,460,917)

ファンド株式の取引

増加／(減少)	(342,564,258)
配当金	(3,008,815)

純資産

期首	3,453,983,585
為替換算調整	0
期末	<hr/> <hr/>
	\$2,983,949,595

(3) 投資明細表 (2023年5月31日現在)

	Shares	Value (USD)	Net Assets %
TRANSFERABLE SECURITIES QUOTED ON A STOCK EXCHANGE OR DEALT IN ON ANOTHER REGULATED MARKET			
COMMON STOCKS			
INFORMATION TECHNOLOGY			
COMMUNICATIONS EQUIPMENT			
Calix, Inc.	868,269	\$ 40,470,002	1.3%
Lumentum Holdings, Inc.	546,088	28,888,059	1.0
		<u>69,358,061</u>	<u>2.3</u>
ELECTRONIC EQUIPMENT, INSTRUMENTS & COMPONENTS			
Flex Ltd.	3,942,563	100,101,682	3.3
Keyence Corp.	95,715	46,400,395	1.6
Keysight Technologies, Inc.	327,482	52,986,636	1.8
		<u>199,488,713</u>	<u>6.7</u>
IT SERVICES			
Accenture PLC - Class A	240,501	73,574,074	2.5
SEMICONDUCTORS & SEMICONDUCTOR EQUIPMENT			
Advanced Micro Devices, Inc.	287,327	33,964,972	1.1
ASML Holding NV	86,282	62,410,144	2.1
Infineon Technologies AG	1,777,440	66,172,321	2.2
MediaTek, Inc.	1,394,363	34,264,519	1.1
NXP Semiconductors NV	245,664	43,998,406	1.5
ON Semiconductor Corp.	625,511	52,292,690	1.8
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	3,460,305	62,624,013	2.1
		<u>355,727,065</u>	<u>11.9</u>
SOFTWARE			
Adobe, Inc.	159,288	66,549,036	2.2
Bentley Systems, Inc. - Class B	74,588	3,638,383	0.1
Intuit, Inc.	123,972	51,959,254	1.7
Microsoft Corp.	279,024	91,628,771	3.1
Palo Alto Networks, Inc.	190,342	40,617,157	1.4
		<u>254,392,601</u>	<u>8.5</u>
		<u>952,540,514</u>	<u>31.9</u>
HEALTH CARE			
BIOTECHNOLOGY			
Abcam PLC (Sponsored ADR)	2,306,907	37,256,541	1.2
HEALTH CARE EQUIPMENT & SUPPLIES			
Alcon, Inc.	592,679	46,126,244	1.5
Becton Dickinson and Co.	252,945	61,151,966	2.1
STERIS PLC	302,149	60,420,815	2.0
		<u>167,699,025</u>	<u>5.6</u>
HEALTH CARE PROVIDERS & SERVICES			
Apollo Hospitals Enterprise Ltd.	841,211	46,824,651	1.6
LIFE SCIENCES TOOLS & SERVICES			
Bio-Rad Laboratories, Inc. - Class A	99,771	37,249,431	1.2
Bruker Corp.	529,459	36,585,625	1.2
Danaher Corp.	285,229	65,494,274	2.2
ICON PLC	263,042	56,035,889	1.9
West Pharmaceutical Services, Inc.	165,491	55,378,252	1.9
		<u>250,743,471</u>	<u>8.4</u>
PHARMACEUTICALS			
Johnson & Johnson	286,928	44,490,994	1.5
		<u>547,014,682</u>	<u>18.3</u>
FINANCIALS			
CAPITAL MARKETS			
Deutsche Boerse AG	402,148	69,556,983	2.3
London Stock Exchange Group PLC	814,126	86,789,597	2.9
MSCI, Inc.	148,836	70,032,006	2.4
Partners Group Holding AG	65,478	59,194,522	2.0
		<u>285,573,108</u>	<u>9.6</u>
FINANCIAL SERVICES			
Visa, Inc. - Class A	365,879	80,870,339	2.7
INSURANCE			
Aflac, Inc.	879,025	56,442,179	1.9
AIA Group Ltd.	4,658,118	44,779,416	1.5
		<u>101,221,595</u>	<u>3.4</u>
		<u>467,665,042</u>	<u>15.7</u>
INDUSTRIALS			
AEROSPACE & DEFENSE			
Hexcel Corp.	737,840	50,903,553	1.7

AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ

	Rate	Date	Shares	Value (USD)	Net Assets %
COMMERCIAL SERVICES & SUPPLIES					
Tetra Tech, Inc.			408,935	\$ 56,216,342	1.9%
Waste Management, Inc.			518,370	83,934,502	2.8
				<u>140,150,844</u>	<u>4.7</u>
MACHINERY					
Deere & Co.			214,557	74,232,299	2.5
SMC Corp.			110,387	59,182,770	2.0
TOMRA Systems ASA			2,520,007	40,084,531	1.3
Xylem, Inc./NY			464,332	46,526,040	1.6
				<u>220,025,640</u>	<u>7.4</u>
PROFESSIONAL SERVICES					
Experian PLC			1,562,326	55,122,768	1.8
				<u>466,202,805</u>	<u>15.6</u>
CONSUMER STAPLES					
HOUSEHOLD PRODUCTS					
Procter & Gamble Co. (The)			361,238	51,476,344	1.7
PERSONAL CARE PRODUCTS					
Dabur India Ltd.			7,768,818	51,979,124	1.7
Haleon PLC.			13,300,750	52,613,956	1.8
Unilever PLC			1,158,726	57,976,926	2.0
				<u>162,570,006</u>	<u>5.5</u>
				<u>214,046,350</u>	<u>7.2</u>
CONSUMER DISCRETIONARY					
AUTOMOBILE COMPONENTS					
Aptiv PLC			447,563	39,421,344	1.3
AUTOMOBILES					
BYD Co., Ltd. - Class H			1,172,801	35,415,637	1.2
HOUSEHOLD DURABLES					
TopBuild Corp.			151,994	30,651,196	1.1
				<u>105,488,177</u>	<u>3.6</u>
UTILITIES					
ELECTRIC UTILITIES					
Orsted AS			470,340	41,383,896	1.4
WATER UTILITIES					
American Water Works Co., Inc.			247,311	35,724,124	1.2
				<u>77,108,020</u>	<u>2.6</u>
MATERIALS					
CHEMICALS					
Chr Hansen Holding A/S			613,479	44,643,099	1.5
DSM-Firmenich AG			112,116	12,468,262	0.4
				<u>57,111,361</u>	<u>1.9</u>
Total Investments				<u>\$2,887,176,951</u>	<u>96.8%</u>
Time Deposits					
(cost \$2,827,938,686)					
ANZ, London(a)	2.63 %	—		9,279	0.0
BBH, Grand Cayman(a)	1.73 %	—		508,078	0.0
BBH, Grand Cayman(a)	2.63 %	—		1	0.0
BBH, Grand Cayman(a)	3.33 %	—		1	0.0
BNP Paribas, Paris(a)	1.97 %	—		496	0.0
BNP Paribas, Paris(a)	2.21 %	—		326,228	0.0
Citibank, New York(a)	4.43 %	—		77,629,381	2.6
HSBC, Hong Kong(a)	1.97 %	—		1,303,724	0.1
HSBC, Paris(a)	2.13 %	—		4,117	0.0
HSBC, Singapore(a)	2.77 %	—		23,607	0.0
Nordea, Oslo(a)	2.09 %	—		767,446	0.0
SEB, Stockholm(a)	(0.34) %	—		1,522,370	0.1
SEB, Stockholm(a)	0.42 %	—		1,055,526	0.0
SEB, Stockholm(a)	1.73 %	—		624,533	0.0
SMBC, London(a)	3.41 %	—		4,165,988	0.1
SMBC, Tokyo(a)	2.13 %	—		3,481,987	0.1
Standard Chartered Bank, Johannesburg(a)	6.61 %	—		1	0.0
Total Time Deposits				<u>91,422,763</u>	<u>3.0</u>
Other assets less liabilities				<u>5,349,881</u>	<u>0.2</u>
Net Assets				<u>\$2,983,949,595</u>	<u>100.0%</u>

FORWARD FOREIGN CURRENCY CONTRACTS

Counterparty		Contracts to Deliver (000)		In Exchange For (000)	Settlement Date	Unrealized Appreciation/ (Depreciation)
Bank of America, NA.	BRL	91,069	USD	17,998	06/02/2023	\$ 47,182
Bank of America, NA.	AUD	6,872	USD	4,566	06/15/2023	93,931
Bank of America, NA.	TWD	964,249	USD	31,807	06/15/2023	409,562
Bank of America, NA.	USD	5,607	TWD	170,475	06/15/2023	(56,470)
Bank of America, NA.	INR	504,142	USD	6,154	06/22/2023	61,996
Bank of America, NA.	USD	9,995	INR	829,020	06/22/2023	23,332
Bank of America, NA.	USD	19,350	INR	1,600,742	06/22/2023	(6,577)
Bank of America, NA.	USD	17,900	BRL	91,069	07/05/2023	(47,126)
Bank of America, NA.	GBP	146,814	USD	182,913	07/21/2023	103,717
Barclays Bank PLC	USD	17,849	BRL	91,069	06/02/2023	101,152
Barclays Bank PLC	USD	5,886	INR	489,811	06/22/2023	32,592
Barclays Bank PLC	HKD	244,831	USD	31,471	07/12/2023	171,982
Barclays Bank PLC	EUR	43,421	USD	47,818	07/31/2023	1,247,288
Brown Brothers Harriman & Co.+	CAD	2,483	USD	1,859	06/12/2023	29,048
Brown Brothers Harriman & Co.+	CHF	1,438	USD	1,624	06/12/2023	42,958
Brown Brothers Harriman & Co.+	CNH	2,337	USD	338	06/12/2023	9,324
Brown Brothers Harriman & Co.+	CZK	274	USD	13	06/12/2023	480
Brown Brothers Harriman & Co.+	EUR	5,347	USD	5,881	06/12/2023	162,896
Brown Brothers Harriman & Co.+	GBP	1,902	USD	2,404	06/12/2023	37,483
Brown Brothers Harriman & Co.+	HKD	15,358	USD	1,963	06/12/2023	639
Brown Brothers Harriman & Co.+	HUF	4,604	USD	14	06/12/2023	294
Brown Brothers Harriman & Co.+	ILS	252	USD	69	06/12/2023	1,465
Brown Brothers Harriman & Co.+	JPY	450,913	USD	3,369	06/12/2023	127,933
Brown Brothers Harriman & Co.+	MXN	3,196	USD	180	06/12/2023	(200)
Brown Brothers Harriman & Co.+	NOK	1,094	USD	104	06/12/2023	5,635
Brown Brothers Harriman & Co.+	NZD	55	USD	35	06/12/2023	1,838
Brown Brothers Harriman & Co.+	PLN	220	USD	53	06/12/2023	1,465
Brown Brothers Harriman & Co.+	SEK	5,524	USD	542	06/12/2023	32,603
Brown Brothers Harriman & Co.+	SGD	266	USD	201	06/12/2023	4,193
Brown Brothers Harriman & Co.+	THB	4,708	USD	140	06/12/2023	4,805
Brown Brothers Harriman & Co.+	ZAR	4,264	USD	227	06/12/2023	10,761
Brown Brothers Harriman & Co.+	AUD	1,751	USD	1,187	06/13/2023	47,908
Brown Brothers Harriman & Co.+	AUD	1,439	USD	954	06/20/2023	16,877
Brown Brothers Harriman & Co.+	AUD	2,591	USD	1,686	06/20/2023	(192)
Brown Brothers Harriman & Co.+	CAD	3	USD	2	06/20/2023	(6)
Brown Brothers Harriman & Co.+	EUR	3,426	USD	3,699	06/20/2023	32,883
Brown Brothers Harriman & Co.+	SGD	254	USD	190	06/20/2023	1,626
Brown Brothers Harriman & Co.+	SGD	1,183	USD	874	06/20/2023	(1,385)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	78,236	AUD	117,182	06/20/2023	(1,962,571)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	2	CAD	3	06/20/2023	4
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	81	CAD	108	06/20/2023	(851)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	151,000	EUR	138,644	06/20/2023	(2,646,050)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	34,110	SGD	45,597	06/20/2023	(371,135)
Citibank, NA	NOK	388,831	USD	37,042	06/21/2023	1,979,278
Citibank, NA	USD	23,066	SEK	236,902	06/21/2023	(1,212,275)
Citibank, NA	INR	8,405,229	USD	101,746	06/22/2023	174,380
Citibank, NA	CNH	49,297	USD	7,129	07/07/2023	180,674
Citibank, NA	EUR	7,612	USD	8,244	07/31/2023	80,383
Deutsche Bank AG.	USD	4,051	NOK	42,791	06/21/2023	(192,011)
Deutsche Bank AG.	USD	20,374	INR	1,694,088	06/22/2023	98,032
Goldman Sachs Bank USA	CAD	4,610	USD	3,390	06/09/2023	(7,163)
Goldman Sachs Bank USA	USD	57,948	AUD	86,864	06/15/2023	(1,419,220)
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	92,765	CAD	126,555	06/09/2023	476,712
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	7,580	ZAR	138,798	06/22/2023	(554,674)
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	74,250	CNH	507,818	07/07/2023	(2,673,937)
Morgan Stanley Capital Services LLC	CHF	23,112	USD	25,900	07/21/2023	379,169
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	37,794	KRW	49,882,344	07/27/2023	36,688
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	5,421	EUR	5,014	07/31/2023	(43,199)
Royal Bank of Scotland PLC.	JPY	657,543	USD	4,814	06/15/2023	84,501
Royal Bank of Scotland PLC.	USD	6,766	JPY	909,307	06/15/2023	(225,964)
Standard Chartered Bank	TWD	363,847	USD	12,039	06/15/2023	191,406
UBS AG	USD	59,528	JPY	7,881,571	06/15/2023	(2,844,417)
UBS AG	USD	4,635	HKD	36,192	07/12/2023	(7,967)
						<u>\$ (7,726,315)</u>
					Appreciation	\$ 6,547,075
					Depreciation	\$ (14,273,390)

+ Used for share class hedging purposes.

(a) Overnight deposit.

Currency Abbreviations:

AUD – Australian Dollar
BRL – Brazilian Real
CAD – Canadian Dollar
CHF – Swiss Franc
CNH – Chinese Yuan Renminbi (Offshore)
CZK – Czech Koruna
EUR – Euro
GBP – Great British Pound
HKD – Hong Kong Dollar
HUF – Hungarian Forint
ILS – Israeli Shekel
INR – Indian Rupee
JPY – Japanese Yen
KRW – South Korean Won
MXN – Mexican Peso
NOK – Norwegian Krone
NZD – New Zealand Dollar
PLN – Polish Zloty
SEK – Swedish Krona
SGD – Singapore Dollar
THB – Thailand Baht
TWD – New Taiwan Dollar
USD – United States Dollar
ZAR – South African Rand

Glossary:

ADR – American Depository Receipt



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書

アライアンス・バーンスタイン・ 日本債券インデックス・マザーファンド

第14期(決算日2023年6月15日)

(計算期間：2022年6月16日～2023年6月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	①信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。 ②パークレイズ日本10年国債先物インデックスをベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。
主要運用対象	主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資します。
組入制限	①株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
10期(2019年6月17日)	12,124	1.6%	12,139	1.9%	75.0%	99.9%	145,788
11期(2020年6月15日)	11,994	△1.1%	12,039	△0.8%	89.4%	99.9%	169,998
12期(2021年6月15日)	11,975	△0.2%	12,048	0.1%	75.3%	100.0%	164,167
13期(2022年6月15日)	11,516	△3.8%	11,602	△3.7%	78.6%	99.9%	143,682
14期(2023年6月15日)	11,997	4.2%	12,107	4.4%	78.0%	100.0%	136,997

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2022年6月15日	11,516	—	11,602	—	78.6%	99.9%
6月末	11,756	2.1%	11,843	2.1%	76.9%	100.0%
7月末	11,907	3.4%	11,995	3.4%	75.6%	100.0%
8月末	11,828	2.7%	11,917	2.7%	76.5%	100.0%
9月末	11,788	2.4%	11,867	2.3%	77.6%	99.9%
10月末	11,823	2.7%	11,905	2.6%	77.0%	100.0%
11月末	11,817	2.6%	11,901	2.6%	76.3%	99.6%
12月末	11,622	0.9%	11,724	1.1%	78.5%	99.9%
2023年1月末	11,709	1.7%	11,813	1.8%	78.1%	99.9%
2月末	11,716	1.7%	11,820	1.9%	78.1%	99.8%
3月末	11,942	3.7%	12,051	3.9%	77.8%	99.9%
4月末	11,979	4.0%	12,090	4.2%	77.9%	99.8%
5月末	11,978	4.0%	12,090	4.2%	78.0%	100.0%
(期末) 2023年6月15日	11,997	4.2%	12,107	4.4%	78.0%	100.0%

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークについて
当マザーファンドのベンチマークは「パークレイズ日本10年国債先物インデックス」です。「パークレイズ日本10年国債先物インデックス」は、日本10年国債先物期近限月への投資のパフォーマンスをあらわします。ここでは当マザーファンドの当初設定日(2009年8月3日)を10,000として指数化しております。
当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド(以下「当マザーファンド」といふことがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2022年6月16日～2023年6月15日)

○基準価額等の推移

当マザーファンドの基準価額は前期末比で上昇しました。パークレイズ日本10年国債先物インデックスは前期末比で上昇しました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因：投資している債券先物の価格上昇

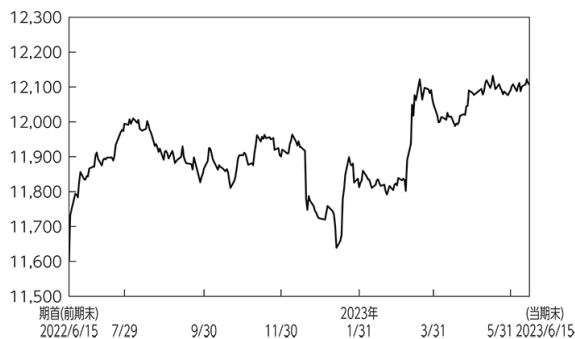
当期中の基準価額の推移

2022年6月16日～2023年6月15日



当期中のベンチマークの推移

2022年6月16日～2023年6月15日



*ベンチマークについては前ページ「※ベンチマークについて」をご参照ください。

投資環境

(2022年6月16日～2023年6月15日)

当期の日本10年国債金利は、2022年12月半ばにかけてはおおむねレンジ内の動きでしたが、その後日本銀行(日銀)が長期金利の許容変動幅を拡大したことを受けて大幅に上昇(価格は下落)しました。2023年3月に欧米の金融不安を受けて大きく変動する場面があったものの、期末にかけては、おおむねレンジ内の動きでした。

運用概況

(2022年6月16日～2023年6月15日)

当マザーファンドは、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年6月16日～2023年6月15日)

ベンチマークに連動する運用を目指した結果、当マザーファンドの当期末の基準価額はおおむねベンチマークに沿ったパフォーマンスとなりました。

今後の運用方針

引き続き、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資を行い、ベンチマークに連動する運用を目指します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年6月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.003 (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	1 (1)	0.009 (0.009)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	1	0.012	
期中の平均基準価額は、11,822円です。			

(注) 期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2022年6月16日～2023年6月15日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 176,227,664	千円 — (182,181,800)

(注) 金額は受け渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注) ()内は償還等による増減分です。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	百万円 559,932	百万円 572,466	百万円 —	百万円 —

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月16日～2023年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年6月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	106,900,000 (106,900,000)	106,913,102 (106,913,102)	78.0 (78.0)	— (—)	— (—)	— (—)	78.0 (78.0)
合 計	106,900,000 (106,900,000)	106,913,102 (106,913,102)	78.0 (78.0)	— (—)	— (—)	— (—)	78.0 (78.0)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1088回国庫短期証券	—	36,700,000	36,700,697	2023/6/20
第1095回国庫短期証券	—	36,100,000	36,106,028	2023/7/20
第1151回国庫短期証券	—	34,100,000	34,106,376	2023/7/24
合 計		106,900,000	106,913,102	

(注) 単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	
			買 建 額	売 建 額
国内	債券先物取引	10年国債標準物	百万円 136,974	百万円 —

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 106,913,102	% 78.0
コール・ローン等、その他	30,159,570	22.0
投資信託財産総額	137,072,672	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	137,072,672,489	
コール・ローン等	28,241,426,362	
公社債(評価額)	106,913,102,698	
未収入金	188,890,575	
差入委託証拠金	1,729,252,854	
(B) 負債	75,483,040	
未払解約金	75,398,704	
未払利息	84,336	
(C) 純資産総額(A-B)	136,997,189,449	
元本	114,191,348,307	
次期繰越損益金	22,805,841,142	
(D) 受益権総口数	114,191,348,307口	
1万口当たり基準価額(C/D)	11,997円	

(注) 期首元本額124,767,207,311円、期中追加設定元本額2,616,933,273円、期中一部解約元本額13,192,792,277円。当期末現在における1口当たり純資産額1,1997円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バランス (20/80)	60,043,722,232円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バランス (20/80) - 2	21,165,323,104円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バランス (20/80) - 3	32,559,375,686円
AB米国不動産好利回り債券ファンド(為替ヘッジなし)	8,360円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)	296,016,477円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)	126,868,980円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	8,367円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	8,367円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	8,367円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	8,367円

○損益の状況 (2022年6月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	△ 29,616,916	
受取利息	10	
支払利息	△ 29,616,926	
(B) 有価証券売買損益	△ 131,719,810	
売買損	△ 131,719,810	
(C) 先物取引等取引損益	5,965,915,645	
取引益	7,460,287,695	
取引損	△ 1,494,372,050	
(D) 保管費用等	△ 12,291,405	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	5,792,287,514	
(F) 前期繰越損益金	18,915,381,815	
(G) 追加信託差損益金	477,806,864	
(H) 解約差損益金	△ 2,379,635,051	
(I) 計(E+F+G+H)	22,805,841,142	
次期繰越損益金(I)	22,805,841,142	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。